

外でのあそび方とポイント

歩行前



ベビーカーや抱っこで
風を感じたり
葉っぱなどに
ふれたりする



おすわりで
石などに
さわる



ハイハイで
探索あそび
(肌をすらない
服装で)

☆汚れるから、衛生面が長くなるから...
と、外あそびを避けてしまうのはなく、
大人が環境チェックと。
(ゴミ、危険物等)

☆他の子のあそびを見ているのも、大切なあそびのひとつです。

歩けるようになったら 《砂・水編》

砂や水は思い通りにならない形態や結果を
見せてくれ、それだからこそ鬼力も学ぶこともいっぱいです。

あそび後の手洗いを
忘れずに!!

《固定遊具編》

危ないからさせないのではなく、やりたかったら
しっかり大人がついて、無理のないやり方で経験させてあげま
しょう。また、やりながら、「こうすると危ないから、こうやるといいね」と
教えてあげることが大切です。



砂を入れる～
こぼす



「さわることから始まり、
大人の作ったものをこねて楽しむ」



おだんごや
型抜きを大人と
一緒に作ってみる



「びしょ」
「きゅーが
はわてー」

「プリンでさよ
いらっしやいませー」
「だんだん見立てあそべる
ようちにたまり、ごっこあそびへ」



「お水たくさん流したら
トンネルくおれちゃったも」



考える
工夫する

「お水をちよつと入れると
こわれにくくなる」

「押る力は、このくらいが
ちよつといい」

「あそこの砂を使ったら
もっと固いのかごで繋がるかも」

「手は
離さず
よわ」



鎖を握った手を
包むように上から持ちこ
ゆくり揺らす。

すべり台も後ろから支え
一緒にあそべる

何かを
じっくり観察
するのも、
立派なあそびです……



「じいしーっ」

《遊具がなくとも》



どんぐり拾い
落ち葉ひろい



大きな
葉っぱで
お面



「段差のある所から
足踏んでみる」

発行：戸塚区地域若育支援拠点、とらの某公園あそび隊 tel 820-2885
戸塚区福祉保健センター こども家庭支援課 tel 866-8472
作：川上保育園 育児支援担当 野谷 tel 822-5926